

園子甲東巻花



岩手日日新聞社
一関市東台14番地37
郵便番号 021-8687
編集局 0191(26)4204
©岩手日日新聞社

電子号外

ご購入のお申し込みは「岩手日日」販売店、またはフリーダイヤル(0120)260945
◆宅配月額3150円。+330円で電子新聞併読プランも。電子新聞単独プランは2445円。※税込み、郵送料別途



盛岡大附に 4-3 2年連続12度目



【花巻東―盛岡大附】花巻東五回、2死三塁から1番築田の中前適時打で先制。25日、きたぎんボールパーク

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
花巻東	0	0	0	0	1	0	0	1	2	4
盛岡大附	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3

第106回全国高校野球選手権岩手大会(県高野連など主催)は25日、盛岡市のきたぎんボールパークで決勝が行われ、第1シードの花巻東が、第2シードの盛岡大附を4-3で下し、2年連続12度目の夏の甲子園出場を決めた。

序盤から息詰まる投手戦を展開したが、花巻東は五回に8番葛西陸(3年)の右中間を破る三塁打から2死三塁とする。1番築田蒼汰(3年)の中前適時打で先制した。七回に同点とされたが、直後の八回に2死一塁から葛西を救援した田崎晴大(3年)の右越え三塁打で勝ち越した。九回にも4番古城大翔(1年)の適時内野安打と押し出し四球で2点を追加して駄目を押し、その裏の盛岡大附の攻撃を2点に抑えて逃げ切った。

全国大会は、8月7日に兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕する。組み合わせ抽選は同4日。

詳細は26日付本紙で